

革新的技術開発・緊急展開事業
に係るブロック提案会(九州ブロック)
技術提案資料

- ・ 技術提案一覧表【九州ブロック技術提案発表分】
- ・ 技術提案一覧表【九州ブロック技術提案資料配布分】
(別 冊)

技術提案一覧表【九州ブロック技術提案発表分】

番号	研究機関等名	提案者	提案事項	頁
A 1	株式会社AGL 農匠ナビ1000(代表機関:九州大学)	高崎 克也 南石 晃明	FVS水田センサー・ITコンバイン・代掻きレーザーレベラーによる省力化低コスト稲作技術パッケージ	5
A 2	九州工業大学	林 英治	フィールドセンシングロボットによる害虫発生モニタリングシステム	6
A 3	農研機構 九州沖縄農業研究センター	田坂 幸平	暖地における多様な水稲直播技術と多収品種を基軸とする高度輪作体系の実証	7
A 4	佐賀県農業試験研究センター	田崎 博文	ICT等の利用による土地利用型作物の省力化技術の開発と実証	8
A 5	熊本県農業研究センターい業研究所 日本ペイントホールディングス株式会社	川口 誠仁 中廣 伸一	機能性の高いいぐさを原料とする健康商材としての用途開発と生産体系の確立による儲かる水田農業の実践	9
B 1	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	大原 利章	サトウキビ由来の「低分子化リグニン」を用いた創薬による新産業創出	10
B 2	佐賀県茶業試験場	中村 典義	中山間地に対応した軽トラック積載型自走式茶園管理機の生産現場への導入実証試験	11
B 3	鹿児島大学	坂上 潤一	不良環境下におけるサトウキビの安定生産技術の開発	12
B 4	農研機構 九州沖縄農業研究センター	杉本 光穂	南九州における普及促進のためのかんしょ小苗栽培体系とかんしょ・飼料作混植によるかんしょ茎葉飼料化の実証	13
B 5	富士通株式会社	吉岡 英行	防霜ファンの稼動状況をモータの振動センシングする。稼動を耐凍性に連動させる	14
C 1	NTTグループ	谷口 英樹	自営広域無線ネットワークの活用によるスマート農業の実現	15
C 2	長崎県農林技術開発センター	森 一幸	温暖化に対応可能な耐暑性および複合病虫害抵抗性を有するバレイショ育種素材の開発	16
C 3	鹿児島県大隅加工技術研究センター	西場 洋一	鹿児島県の農畜産物、伝統食品等を利用した食事による健康寿命の延伸に関する研究	17
C 4	熊本県農林水産部生産局	上田 慎二	熊本県でのICTを活用した次世代施設園芸の展開	18
C 5	鹿児島県農業開発総合センター	池澤 和広	南九州地域における革新的な栽培法によるサトイモ産地の競争力強化(地域戦略:国内産サトイモの安定供給)	19
D 1	宮崎県総合農業試験場	鈴木 美里 原ノ後 翔	キンカンのブランド力向上のための種なし品種「宮崎夢丸」の産地育成	20
D 2	宮崎大学	近藤 友大	パッションフルーツの高品質果実生産のための施肥管理技術の提案	21

技術提案一覧表【九州ブロック技術提案発表分】

番号	研究機関等名	提案者	提案事項	頁
D 3	農研機構果樹研究所	塩谷 浩	β -クリプトキサンチンの供給源となる国産カンキツの周年供給技術体系の実証	22
D 4	佐賀大学	永野 幸生	ゲノムに基づく既存カンキツ栽培種の付加価値向上	23
D 5	九州大学	内野 敏剛	農産物輸出に向けた産地広域連携輸出モデルの構築と多温度帯輸用コンテナの開発	24
E 1	農研機構 花き研究所	住友 克彦	夏秋小ギクの効率安定生産による競争力強化	25
E 2	鹿児島県農業開発総合センター花き部	白山 竜次	南西諸島での花き生産・流通イノベーションと販売事業者との連携強化による花き類国産シェア奪還	26
E 3	株式会社ゼックフィールド	其田 明生	ナノバブル機能水の製造技術	27
E 4	国立大学法人 鹿児島大学	岩崎 浩一	ファインバブル処理による養豚糞尿及び澱粉加工廃液に起因する悪臭対策技術の開発	28
F 1	福岡県農林業総合試験場	小野 晴美	増体・肉質向上のためのコンパクト型超音波肉質診断システムの開発	29
F 2	宮崎県畜産試験場	西村 慶子	グローバル化に対応したTMRセンターを中核とする地域畜産経営体の確立	30
F 3	九州大学	後藤 貴文	代謝インプリンティングによる良質牛肉の低コスト生産システムの開発	31
F 4	鹿児島大学	窪田 力	地域内自給飼料を用いた低コスト肉用牛一貫肥育システムの実証	32
F 5	鹿児島大学	安藤 貴朗	継続的ロボット飼養管理によるロボット飼養管理の安定化と飼料設計の実証	33
F 6	鹿児島大学	小澤 真	養鶏農場における斃死鶏の自動回収・カウント・報告ロボットの開発	34
G 1	熊本県農業研究センター畜産研究所	中村 寿男	飼料用米の域内流通促進のための高能力飼料用米サイレージプラントの開発	35
G 2	三菱長崎機工株式会社	高城 一男	豚血液ペプチド飼料生産技術による養豚事業の生産性・収益性向上の実証	36
G 3	宮崎大学	川島 知之	粳米サイレージと生焼耐粕の組み合わせによる地域資源活用・低コスト豚肉生産の実証	37
G 4	鹿児島大学	帆保 誠二	肉用牛(繁殖雌牛・肥育牛)のハイタルセンシングによる精密飼養管理の実現	38
G 6	鹿児島大学	乙丸 孝之介	ロボット酪農の平準化を可能とする搾乳牛管理ユニバーサルシステム構築	39

技術提案一覧表【九州ブロック技術提案発表分】

番号	研究機関等名	提案者	提案事項	頁
H 1	株式会社ナックス	田中 慎司	冷蔵コンテナ海上輸送を用いたGAPに基づく青果物の長期鮮度保持輸送技術の確立	40
H 2	株式会社アーダン	西 博人	遺伝子組み換え技術を用いて新たな機能を付加したカイコの養蚕、及びその絹糸の加工、販売	41
H 3	九州大学	岡安 崇史	イチゴの省エネ栽培技術と収穫期・収量の予測技術の確立による農業経営の安定化	42
H 4	佐賀大学九州大学	田中 宗浩 原田 達朗	アジアの食市場へ向けた青果物海上混載輸送	43
H 5	国立大学法人 鹿児島大学	濱中 大介	加工食品の輸出拡大に向けた消費期限延伸のための高圧処理を利用した新規殺菌技術の開発	44

技術提案一覧表
【九州ブロック技術提案資料配布分】
(別 冊)

技術提案一覧表【九州ブロック技術提案資料配布分】

番号	研究機関等名	提案者	提案事項	頁
I 1	宮崎県総合農業試験場	三枝 大樹	南九州地域に適した密播疎植栽培と苗箱施肥技術等の組合せによる省力・低コスト栽培体系の実証	1
I 2	農研機構 九州沖縄農業研究センター	中村 和弘	食の安全性に寄与するゲノム育種～ゲノム情報を活用したカドミウム低吸収性畑作物の開発	2
I 3	鹿児島県農業開発総合センター	若松 謙一	焼酎麹用新品種を利用した機能性向上と生産拡大に向けた安定多収生産技術の確立	3
I 4	熊本県農業研究センターい業研究所	中島 雄	水田における新たなビジネスモデルの創出～いぐさを原料とした機能性食品の開発	4
I 5	長崎県農林技術開発センター	太田 久	新製茶ハイブリッドラインを用いた高品質玉緑茶製茶技術の確立	5
I 6	宮崎県総合農業試験場茶業支場	高嶋 和彦	新たな香気発揚技術を応用した国際競争力の高い中山間地域茶生産体系の実証	6
I 7	宮崎県総合農業試験場茶業支場	佐藤 邦彦	規模拡大、低コスト化を実現する茶園管理機械の無人化技術の開発と輸出を増大させる茶生産体系の構築	7
I 8	山口大学	柴田 勝	茶の大量安定供給に向けたjust in time方式による収量予測技術の開発	8
I 9	鹿児島県農業開発総合センター熊毛支場	大内田 真	サトウキビ農林18号の品種特性に応じた栽培技術の確立	9
I 10	鹿児島県農業開発総合センター大隅支場	松田 浩	かんしょの優良種苗生産の省力化及び苗の貯蔵期間延長による安定供給技術の実証	10
I 11	鹿児島県農業開発総合センター茶業部	後藤 忍	輸出に向けた煎茶の年間防除体系の確立と残留農薬対策	11
I 12	鹿児島県農業開発総合センター茶業部	後藤 忍	輸出に向けた有機栽培茶の収量・品質向上のため有機物施用法の確立	12
I 13	鹿児島県農業開発総合センター茶業部	内村 浩二	新しい生葉低温管理システムを用いた輸出向け夏茶の高付加価値化と大量安定生産技術の現地実証	13
I 14	鹿児島県農業開発総合センター茶業部	深水 裕信	奄美地域における機能性品種の栽培加工特性の解明と輸出に対応した有機栽培技術の構築	14
I 15	鹿児島県農業開発総合センター徳之島支場	佐藤 光徳	サトウキビの根系強化に向けた系統選抜	15
I 16	鹿児島県農業開発総合センター徳之島支場	佐藤 光徳	地域の気象環境、生産環境に適合する品種特性に応じた栽培方法の確立	16
I 17	農研機構 九州沖縄農業研究センター	松井 勝弘	ソバゲノムデータベースの活用等による良質安定生産に寄与する有望系統の効率的開発	17
I 18	熊本県農業研究センターい業研究所	山並 篤史	トマト施設内の気流設計による増収技術の開発	18
I 19	(株)東京国際技術研究所	一木 忠治	周年で質・量・価格の安定な人工野菜栽培(ABS法による)の実用規模での実証的運用	19

技術提案一覧表【九州ブロック技術提案資料配布分】

番号	研究機関等名	提案者	提案事項	頁
I 20	宮崎県総合農業試験場	初山 聡壹岐	宮崎方式ICM技術を核としたICT活用による施設園芸省力・高収益生産技術体系の確立	20
I 21	農研機構 中央農業総合研究センター	橋本 知義	アレルギー症状を抑えるイチゴ！おいしく食べて健康に！	21
I 22	近畿大学	星 岳彦	気象変動に対応した国産熱帯果樹産地育成のための生産技術開発	22
I 23	鹿児島県農業開発総合センター	中島 純	次世代のグリンピース革命児「まめこぞう」の国内生産拡大	23
I 24	鹿児島県農業開発総合センター	池澤 和広	新たな複合環境制御技術を活用した温暖な南九州施設園芸産地の競争力強化(地域戦略:南九州複合制御)	24
I 25	鹿児島県農業開発総合センター大隅支場	加治 俊幸	山何調表時の衣園収固処理による加工業務用野菜の貯蔵性向上技術の開発	25
I 26	農研機構 九州沖縄農業研究センター	今村 仁	種子繁殖型品種を活用した新たなイチゴ経営モデルの普及	26
I 27	農研機構 九州沖縄農業研究センター	曾根 一純	アレルギー症状を抑えるイチゴ！おいしく食べて健康に！！	27
I 28	鹿児島県農業開発総合センター果樹部	内野 浩二	気象変動に対応した国産熱帯果樹産地育成のための生産技術開発	28
I 29	農研機構 花き研究所	久松 完	南西諸島での花き生産・流通イノベーションと販売事業者との連携強化による花き類国産シェア奪還	29
I 30	鹿児島大学	窪田 力	生乳自動分析による酪農生産性向上システム普及実証	30
I 31	福岡県農林業総合試験場	笠 正二郎	福岡県産銘柄鶏の新增産システム及びおいしさと鮮度向上技術の開発	31
I 32	家畜改良センター熊本牧場香川県畜産試験場	吉奥 努 高橋 和裕	ユビキタスによる畜産経営技術省力化の実現	32
I 33	宮崎県畜産試験場	小坂 昭三	世界最先端の技術を活用した国産和牛肉のおいしさの科学的解明	33
I 34	宮崎県畜産試験場	鍋西 久	ICTを活用したウシの体表面温度モニタリングによる健康管理効率化技術の開発	34
I 35	宮崎県畜産試験場	鍋西 久	飼料利用効率の改善を目的とした天然物由来の飼料添加剤の開発と実証	35
I 36	九州大学	片倉 喜範	イミダゾールジペプチド高含有ブランド地鶏の育種と生産	36
I 37	宮崎県畜産試験場川南支場	原田 晋平	ゲノム育種法によって作出される地鶏の食味性および増体性の改良効果の実証研究	37
I 38	宮崎大学	撫 年浩	低食味性牛肉選定基準の策定と現地での官能評価	38
I 39	鹿児島県農業開発総合センター畜産試験場	大小田 勉	輸出拡大に向けたかごしま黒豚の飼養方法と旨味・機能性成分解析法の確立と実証	39

技術提案一覧表【九州ブロック技術提案資料配布分】

番号	研究機関等名	提案者	提案事項	頁
I 40	農研機構 九州沖縄農業研究センター	服部 育男	九州・沖縄地域における新形質暖地型飼料作物を活用した肉用牛繁殖経営向け飼料生産・利用技術の開発	40